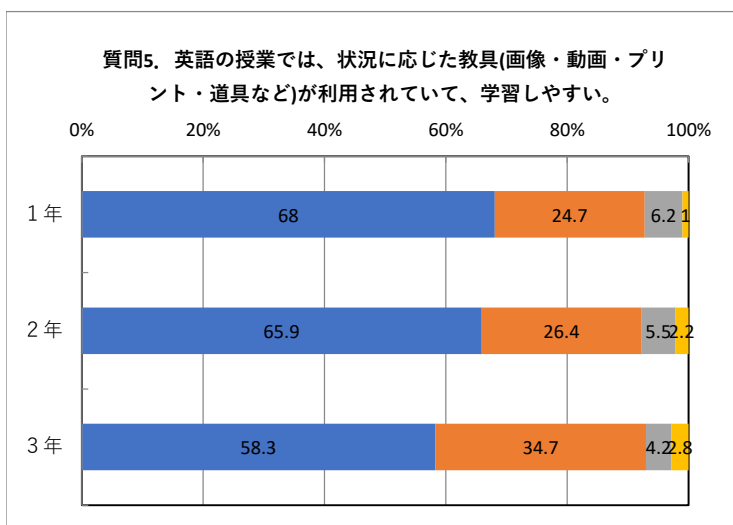
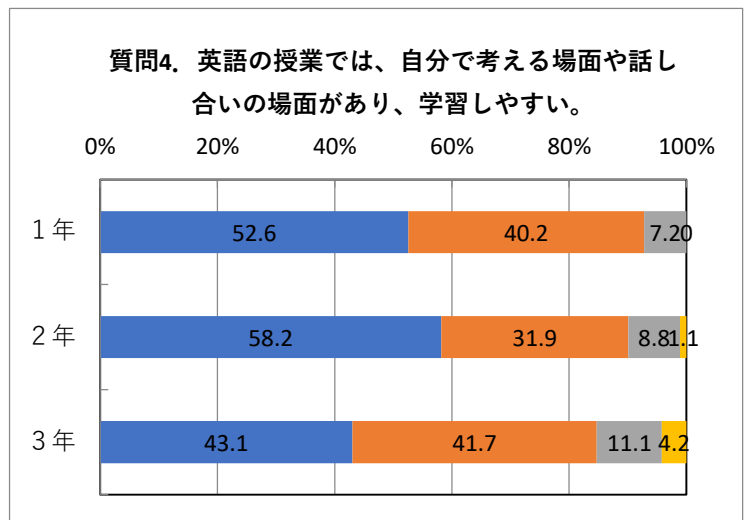
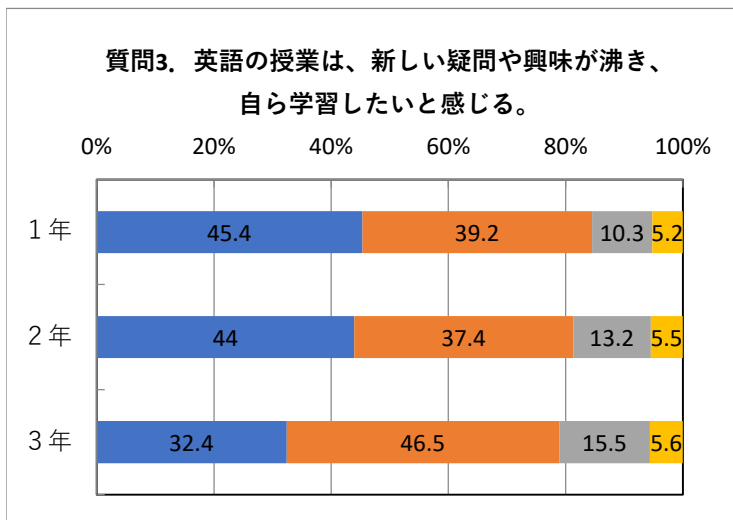
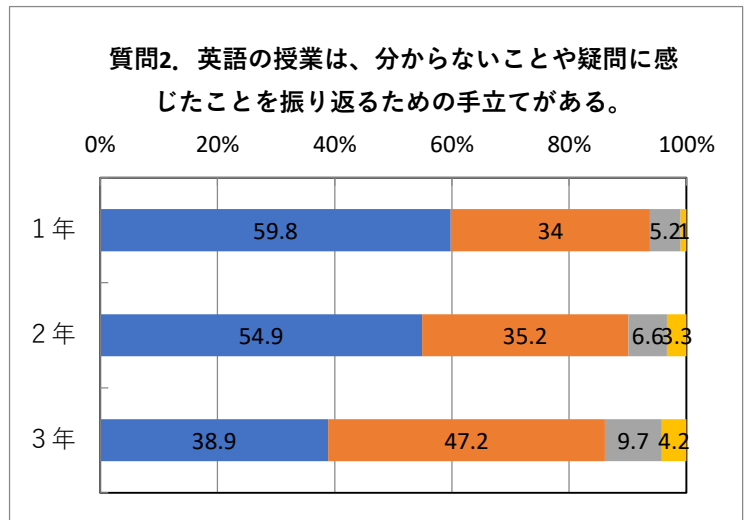
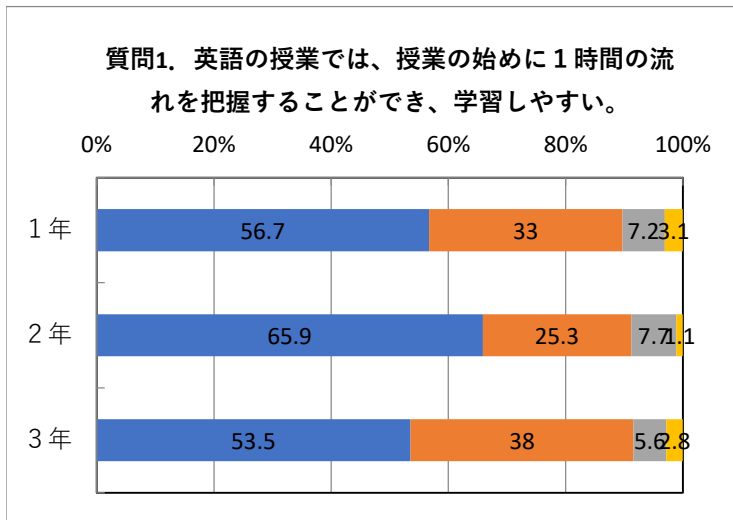


令和3年度 学校評価 授業編【英語】 アンケート集計結果 調布市立第八中学校



【7月】



【分析】
 全体的に肯定的な回答が多い。特に「質問1」と「質問5」では「そう思う・ややそう思う」が9割以上を占め、生徒自身が見通しをもって授業に取り組んでいるとわかる。また、ICT機器や視覚教材を多用することで生徒にとって分かりやすい授業に結びついていると考えられる。

【課題】 [1年]「質問3」「そう思う」という割合が少ない。今後は教科書の内容に沿った文化的背景や視聴覚資料を取り入れて、生徒の興味・関心を引く授業改善をしていく。

[2年]「質問3」では、ややそう思うという割合が5割を下回っている。身近な場面設定や班で活動する場面を用いて、より主体的に取り組むように授業改善をしていく。

[3年]「質問3」において「そう思う・ややそう思う」の割合が8割以下であった。学年進行に伴う内容の難解さによるものとも考えられるが、生徒が積極的に英語を学びたい(使いたい)と思えるよう、状況設定や課題内容・また取組の方法をより工夫していく。